

# 笑顔

第51号

令和4年3月

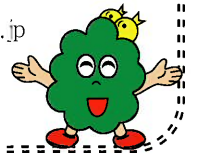
熊本市高齢者支援センター ささえりあ帯山

熊本市中央区保田窪1丁目 1-33 第2大田ビル1階

電話:096-241-0230 FAX:096-241-0232

E-mail:sasaeriaobiya @kyouninkai.jp

http://www.kyouninkai.jp/obiya /



## お互いさまのまちづくり研修会



令和4年2月28日(月)にオンラインを活用して「お互いさまのまちづくり研修会」を開催しました。今回は、「いつまでも住み慣れた場所で、その人らしく安心して暮らしていける」を目指して、3校区地域ケア共同推進会議の中で、本年度取り組んだアンケート調査を基に、「場づくり」「人づくり」について考える研修会でした。参加者は、地域の方々を含む、医療機関、福祉事業所、行政の方々等です。アンケート結果報告の後に、実践事例として託麻原校区1・3町内”おひさまサロン”と本荘校区1・1町内”よりそいたい”を動画で共有しました。おひさまサロンは、コロナ禍で室内での活動が難しくなった為、自治会長方や民生委員と協議をして公園に場所を移動し、ラジオ体操を実施。その結果、参加人数が増え、男性の参加も増加したという事例でした。また、よりそいたいには、月に1回自治会有志で一人暮らしなどのお宅を訪問される取り組みです。訪問時は記録用紙を活用し月1回の会議で共有し、次の活動に繋げていかれます。その中でちょっとした助け合い活動もされている事例でした。

後半は、熊本学園大学黒木先生がコーディネートされ、人が繋がりが続ける為の、「場づくり」「人づくり」についてグループワークを行いました。今回の調査結果から、2040年に向け、参加者全員が自分事としてとらえ、新しい繋がりについて考えることが出来ました。今後も、高齢者の生活支援・介護予防について考える機会を継続してできるように、地域の方々とお話を合いを重ねるとともに歩んで行きたいと思えます。

### ZOOM事前練習会!



お互いさまのまちづくり研修会の前練習会を2日間に渡って行いました。初めてタブレットを使う方、携帯から参加される方、パソコンを持参される方と、色々な方法で参加されていました。

「ここを押せば入るとだろ?」  
「ミュートの押し方を覚えたよ!」  
と皆さん真剣な眼差しでした。

練習会の成果もあり、当日はとてもスムーズでした!

### ミュートの仕方覚えたい!



## ハイブリット方式、帯山西民児協

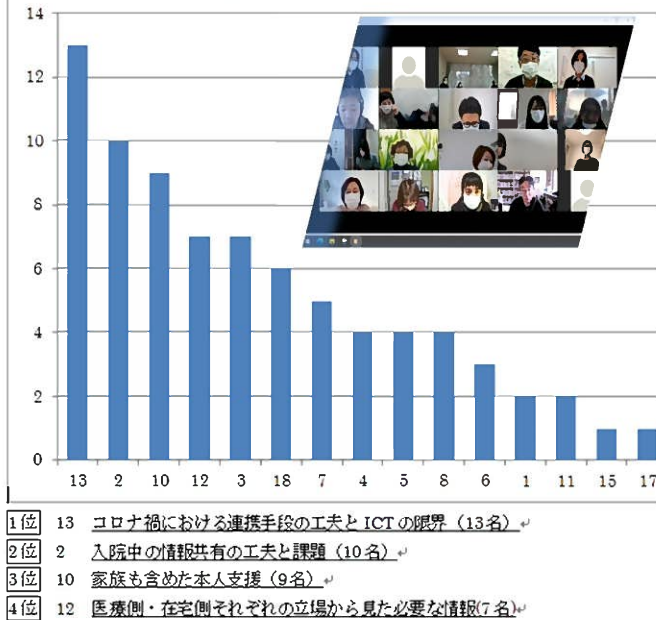


令和3年2月10日に開催された帯山西校区の民児協に参加させて頂きました。お一人の民生委員さんが遠方のご実家に帰省中との事でした。そこで目にした光景にビックリしました。なんと！！携帯を通じてオンライン参加されていました。その場に居なくても、出来る方法で参加され一緒に共有する事を地域の方が率先されて行っている姿に、感銘を受けました。その後、オンラインを活用した研修の案内をささえりあ帯山よりさせて頂きました。

「一人で自宅でするのは心配」「誰か一緒にしてもらえると安心よね」とのお声や、「家で一人で大丈夫です」と心強い声から様々な反応を頂きました。コロナ禍が続く中で、出来る繋がり方を皆さんと一緒に学び合いながら継続できる様なお手伝いを、今後もさせて頂きたいなと思っております

## “在宅医療・介護連携”に関する聞き取り調査報告を通して

1位～5位までの合計での順位



令和4年2月22日、今年度4回目の居宅包括連絡会を開催しました。昨年度、圏域の地域連携室、居宅介護支援事業所を対象とした「在宅医療・介護連携」の聞き取り調査の結果報告を踏まえ、優先度の高いものを中心に意見交換をしました。優先順位が高かったものとしては、医療と介護の情報共有や連携に関するものや、独居や老々世帯が増えていく中で、家族も含めた支援困難を感じているもの。また、介護保険サービスのみではなく、地域を含めた見守り体制の必要性を感じている意見が多くありました。今後も、多様な圏域の事業所さんとの連携強化、課題の解決等に向けて、皆様と一緒に取り組んでいきたいと思っております。

## 元気なうちに考える家族信託・遺言・任意後見

令和4年2月2日（水）、今年度2回目となる家族いきいき教室をオンラインで開催いたしました！かやしま司法書士事務所の萱島竜三先生（司法書士）より、「元気なうちに対策を！今しかできない家族信託・遺言・任意後見」をテーマにお話し頂きました。契約・金融・不動産の制度も厳しくなり、認知症や病気等により口座や資産の手続きができなくなった場合、家族でも手続きはできません。老後の生活資金に本人・家族ともに困るケースが年々増えており、2017年時点で143兆円の資産が凍結されている現状があります。このような事態に備える対策として、成年後見制度のメリット・デメリットや家族信託の活用などご説明頂きました。老後の生活やお葬式費用・相続等を考えていく必要性を感じました。元気なうちから未来の事を考える事は大切ですね。



家族いきいき教室の開催